



日立 AMS の三大祭

日立オートモティブシステムズ(株)

～厚木事業所ではカラオケ大会を開催～

2009年に日立製作所から分離独立して、日立オートモティブシステムズ(株)(以下、日立AMS)が誕生して4年、グループの一体感・グローバルでの一体感に加え、“職場の一体感”の醸成と、さらなる社内交流活性化を目的に、各事業所で行われていたイベントを継続するとともに、全社イベント＝『祭』として「カラオケ大会」「ボウリング大会」「スポーツフェスティバル」が開催されるようになりました。これが(日立AMS)三大祭とよばれる祭典です。

今年は、佐和事業所で開催を予定していた「スポーツフェスティバル」が台風の上陸により中止となりましたが、7月6日に川崎にて「ボウリング大会」を、11月9日に厚木事業所にて「カラオケ大会」を開催致しました。

「ボウリング大会」には、出張で来日していた米国の方も参加し、全国の事業所の予選を勝ち抜いた72チーム、288名の選手が参加しました。4人1チームの団体戦ですが、大会記録となる「8連続ストライク」を出す方もおり、大変盛り上がりしました。大会は、佐和事業所チームが平均・170点をたたき出して優勝しました。

「カラオケ大会」は、歌唱力を問うカラオケ大会と思いきや、踊りと歌のパフォーマンス・ショーが中心です。近年ではますますエスカレートし、仮装はもちろん、船やノボリなど出し物も工夫されてきました。予選を勝ち抜いた各事業所、各社の精鋭たちは、晴れの舞台をめざして、趣向を凝らして臨んでいました。今年も、AKB48やももいろクローバーZなどのアイドル系から、一世風靡セピアなどの男性モノ、着ぐるみのゲゲゲの鬼太郎まで、飽きの来ないラインナップの中で、優勝をしたのは厚木事業所・工場部門の「恋するフォーチュンクッキー」でした。



11月9日の厚木事業所での「カラオケ大会」

グループの活力、グローバルの活力のためには、まずは“職場の活性化と連携”が不可欠です！『祭』という仕事とは違う形で、隣の人、隣の部署と競い合い、そして連帯感・一体感を育むことで、仕事でもスムーズな業務連携・交流が生まれ、さらに良いモノづくりへと生かされていくのだと思います。